

研究情報公開資料(オプトアウト用)

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)		YCR24011
1	研究課題名	四谷メディカルキューブ人間ドック有用性の検討
2	研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 会員センター・消化器内科 伊藤慎芳 健診センター 安田聖栄 沼田瑞枝
3	研究期間 調査期間	研究期間 開始:院長許可後 ~ 終了: 2023年 12月 31日 情報等調査期間 開始: 2005年 5月 1日 ~ 終了: 2023年 12月 31日
4	研究の背景・目的 ・意義・方法等	<p>背景：当施設人間ドックは PETCT を含む多項目で実施され、通常の方策型検診や人間ドックに比べると詳細な内容となっています。これらにより、悪性腫瘍を含む治療必要な疾患の早期発見に一定の効果が示されています。実際にどのような異常がどのような経緯で発見され、PETCT その他の検査がどのように役立っているかといった詳細な検討は十分には行われていません。またピロリ菌感染者に除菌治療を積極的に行っていますが、ドック受検者で進行胃癌や胃癌死亡が激減しています。</p> <p>目的・意義：実際の受検者の年齢、性別、悪性腫瘍、脳血管障害、心疾患などの診断結果、その予後を調査することにより、当院人間ドック受検者の特徴を明らかにするだけでなく、今後のドック実施時の留意点の検討に役立てることができると思われます。さらに、一般人口の生命予後と比較検討することで、とくに PETCT を含むような詳しい人間ドックを行うことの有用性や問題点を明らかにすることができると期待されます。また、ピロリ菌感染者については、ドック受検後に除菌治療を積極的に行ってきました。ドック受検者の感染者数、除菌治療者数、その後の経過観察中の胃癌発生数、その発見胃癌の詳細、予後を明らかにすることで、積極的な除菌治療がどの程度胃癌抑制につながっているのか、あるいは内視鏡によるサーベイランスが早期発見に役立っているのかを明らかにします。人間ドック受検者の長期データを検討することで、当院の人間ドックの有用性を明らかにし、このような人間ドックについての推奨される最適な間隔を確立に繋がるデータも提供することを期待しています。</p> <p>方法：2005年5月1日～2023年12月31日の間に当院の人間ドックを受検された方で、検査結果の利用に同意いただけた方について、年齢・性別、身長・体重、喫煙・飲酒、既往歴・家族歴・最終追跡確認日、ドック項目検査結果の検査日、検査所見、悪性腫瘍の有無、診断日、診断経緯、その後の病状、予後、ピロリ菌感染の有無、除菌治療日、内視鏡所見、胃癌発見時期、発見胃癌の進行度、その後の経過についてのカルテ情報を調査します。</p>
5	研究の対象となる方	2005年5月1日～2023年12月31日の間に当院の人間ドックを受けられた方

6	<u>試料・情報等の利用目的、利用方法</u>	上記4の目的のため、電子カルテの情報を調査します。取得した情報等は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにします。匿名化した情報はさらにパスワードをかけ管理します。
7	<u>研究に用いる試料・情報の種類(項目)</u>	電子カルテの情報のうち基本情報(年齢・性別、身長・体重、喫煙・飲酒、既往歴・家族歴・最終追跡確認日)、ドック項目検査結果(検査日、検査所見)、悪性腫瘍の有無、診断日、診断経緯、その後の病状・予後、ピロリ菌感染の有無、除菌治療日、内視鏡所見、胃癌発見時期、発見胃癌の進行度、その後の経過・予後を調査します。
8	<u>試料・情報を利用する者の範囲</u>	上記2と同じ範囲の者
9	<u>試料・情報の管理責任者</u>	医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 会員センター・消化器内科 伊藤慎芳
10	計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11	その他の開示すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	情報が研究に用いられることについて、ご本人(あるいは代理人)が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先所属:四谷メディカルキューブ 会員センター・消化器内科 氏名(研究責任者):伊藤慎芳 住所 千代田区二番町7-7 電話:03-3261-0430

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。